

1 この研究の面白さは、分析方法ではなくて、分析対象にあります。私は、若い時は水産生  
2 物の養殖技術の開発が研究のメインテーマでしたから、魚になることをしたらどうなるの  
3 か、しなかったらどうなるのかを比較するという、実験生物学的手法で研究を行っていま  
4 した。農学国際専攻に来て、新しいことを始めなくてはならなくなったので、社会学や人  
5 文科学の分野の研究者とお付き合いするようになり、観察（記述）とかデータ解析とか、  
6 私にとっては新しい研究方法を教えてくださいました。おかげさまで、いろいろな研究の  
7 やり方を身に着けましたが、記述を積み重ねるやり方の研究者の方々から、うらやましが  
8 られたのは、実験科学的手法には説得力があって、それで説明されると、何となく納得せ  
9 ざるを得なくなるということでした。実は、そんなことはなくて、実験的手法を使って、  
10 ある現象が確かにあるということを証明したとしても、それを、他の例に当てはめたり、  
11 一般化することができるかというのは別の話で、例えば、マウスで実験した結果を、人間  
12 に当てはめることができるかといえ、かならずしもあてはめることはできないでしょう。  
13 また、人間を使って実験をしても、人種、性別、年齢が違ったり、何か生理的条件に違い  
14 があれば、別の結果が出たかもしれません。実験的手法だから、絶対だということはありません。  
15 実験の結果だからそのまま信じなくてはならないことはないでしょうと私が言う  
16 と、それでも、事実こうだったというのは、一般的に説得力が強い。薬や健康食品の宣伝  
17 で、実験結果のデータが良く使われるのはそのためだと、うらやましがられました。多分、  
18 そういうことがあるからだと思うのですが、1990年代ごろから、社会科学や生態学の分野  
19 でも、実験的な手法が良く用いられるようになりました。例えば、よく似た2つの町で、  
20 片方にはある政策を試験的に試行し、もう片方にはそれをしないで、その前後で、それら  
21 の町の住人の生活や意識・環境の変化を記録して、その政策の効果を定量的に評価する  
22 というような、実験です。こういう実験を社会実験と言います。社会実験は面白い手法で、  
23 確かに何かの効果の評価には有効ですが、それを行う町の住人はその影響を強く受けます。  
24 ポジティブな影響もネガティブな影響もあり得ますから、その実験を実際に行ってよいか  
25 どうかという、倫理的な問題があります。大学を含めて研究機関には倫理コードや倫理委  
26 員会がありますから、その許可を受けなければ、実施できません。住人が実験の意義とそ  
27 の影響を納得しているということが前提です。その壁を考えると、社会実験はおいそれ  
28 と実施できないのです。コーヒーの場合、その影響が生理的な影響に留まるならば、実験  
29 動物を使った実験が考えられるでしょう。自分たちを実験動物にして、実験すればよいか  
30 もしませんが、収入が増えるというのは、単に生理的な変化だけでは説明できないでし  
31 ょう。思考する時間が増えるとか、落ち着いて論理的に考える時間が増えるとか、人間関  
32 係が深まるとか、生活習慣や文化の変化も考えなくてはならないから、社会実験をしてみ  
33 たくなります。という、なかなか、研究手法を考えるのが難しそうなテーマなのですが、  
34 たまたま、鳥取市の市長の発言で、鳥取市で急にコーヒーの消費量が増えたという情報  
35 が入り、社会実験代わりに、鳥取市の変化をすなばコーヒーの出店前後で、調べるとい  
36 とを、思いついたということです。そこに飛びついたという発想が、この研究の面白いと

37 ころで、観賞のポイントです。この研究が克服しなければならぬ技術的な問題点は、仮に、  
38 コーヒーに収入を上げる効果があったとしても、その効果が出るのは時間がかかるだろう  
39 から、短い時間で評価できないだろうというところです。この問題にも、このグループは  
40 気が付いていて、実際にコーヒーの消費量が増えたかなど、地道なところも丁寧に埋めて  
41 いきました。そこは、評価できるところです。付け加えれば、既往の文献の調査のところ  
42 で、コーヒーに収入を上げる効果があると結論を出した論文では、コーヒーが収入を上げ  
43 るメカニズムをどのように説明しているのでしょうか。またどのように調査したのでしょ  
44 うか。そこをしっかりと読み込んで、調査項目に加えていけば、さらに面白くなったでし  
45 う。人によっては、ばかばかしいと切り捨ててしまうようなことを、しっかりと調査してい  
46 るという点で、好感が持てる作品になっています。